

# アルファテック Li

アルファテックLiはアルカリ骨材反応や塩害を抑制し、新規コンクリートと既存コンクリートに長い寿命を与えます。



## 用途

- 新旧コンクリートのアルカリ骨材反応や塩害の抑制。

## 特徴

- 表面から20～40mmの深い浸透性です。
- 新規コンクリート構造物の初期クラック発生を抑制します。
- 既存コンクリート構造物の内部クラックを塞ぎます。

水と塩化物の浸入を抑制します。

コンクリートの強度を回復させ、寿命を伸ばします。

## 梱包容量

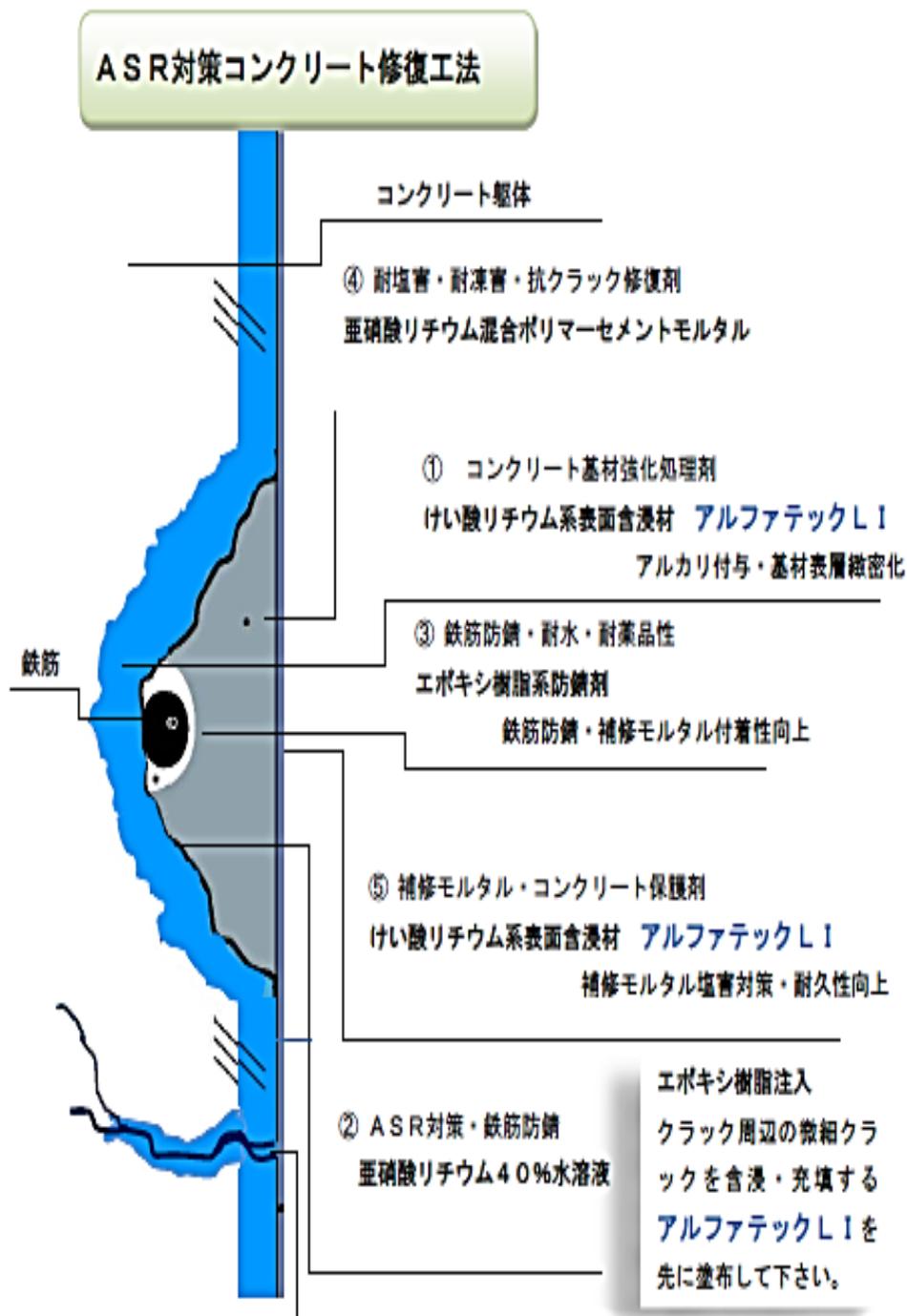
17kg

## 物性

アルファテック Li	
項目	規定値
水酸化カルシウムとの反応性	有り
密度	1.09～1.25g/cm <sup>3</sup> (20°C)
pH	10.7～12.8
粘度	1.85～2.25mPa·s (20°C)
外観	無色もしくは淡黄色

## 成分

成分	含有量(wt%)規定値
アモルファスシリカ	8.65～9.15
アルカリ金属成分	3.5～4.75 (asNa <sub>2</sub> O)
水	73.5～78.0



**【断面修復工法】**

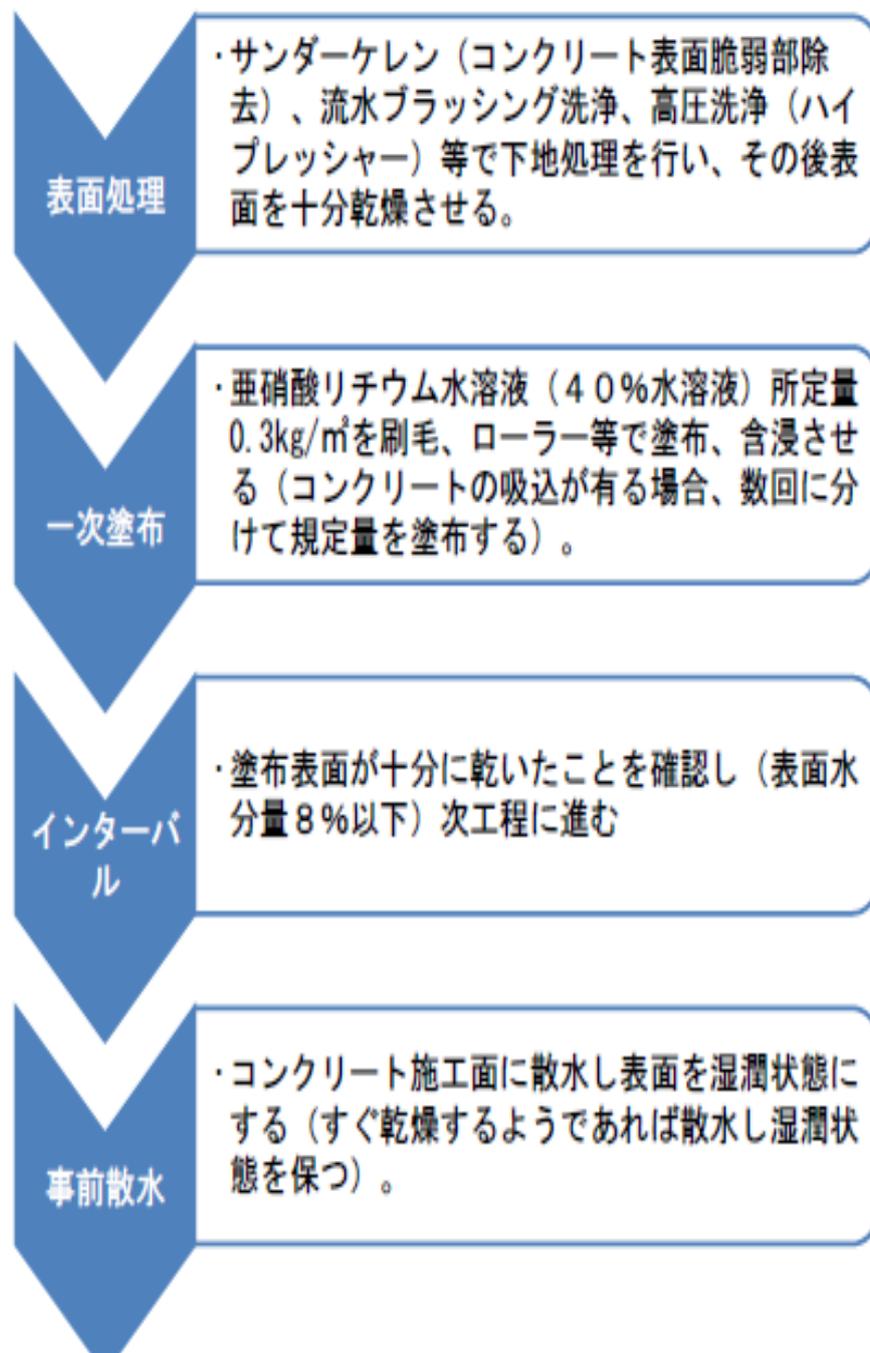
- ① 劣化部コンクリート除去
- ② **アルファテックLi**塗布
- ③ 亜硝酸リチウム40%水溶液塗布
- ④ 断面修復亜硝酸リチウム  
混合モルタル施工
- ⑤ **アルファテックLi**塗布

**【塗布工法】**

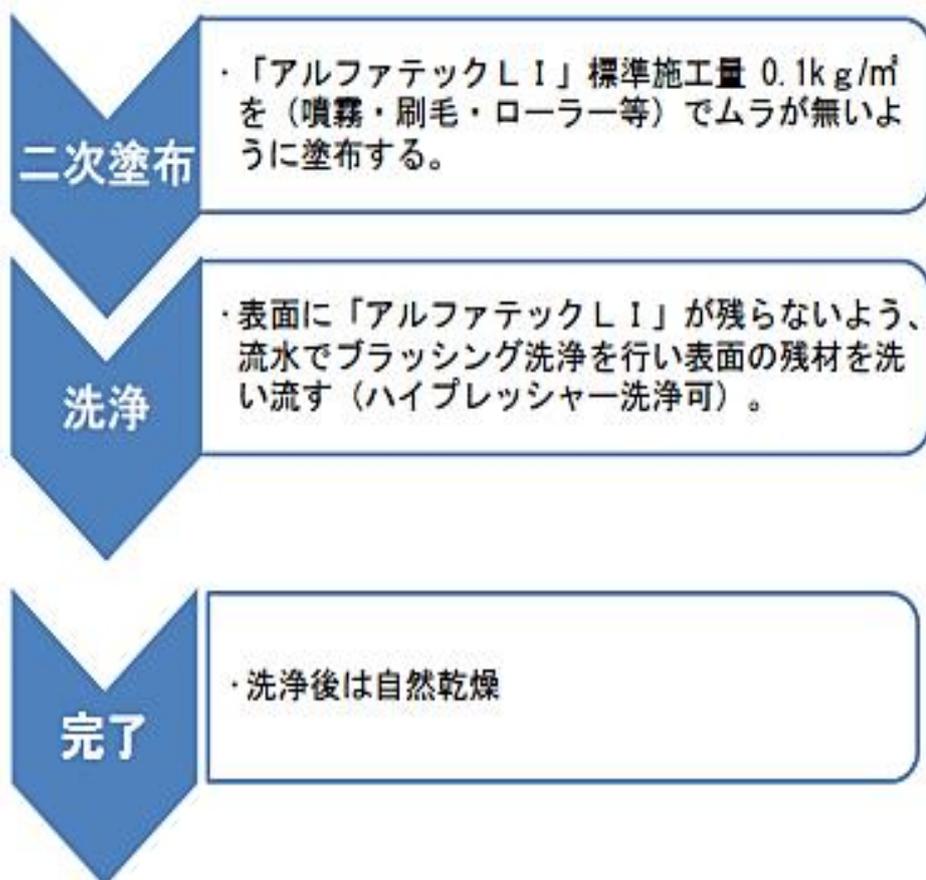
- ① 塗布面清掃
- ② 亜硝酸リチウム40%水溶液塗布
- ③ **アルファテックLi**塗布

## 施工手順

- 種類：亜硝酸リチウム+けい酸リチウム系混合型表面含浸材複合法
- 商品名：亜硝酸リチウム40%水溶液+アルファテックLi
- 素地：既設コンクリート
- 部位：コンクリート表面
- 仕様：ASR劣化対策表面塗布工法



## 施工手順



### <事後処理>

撤去した養生材、残った材料（アルカリ性材料）、空缶等は地域の基準に則り適切に処理する事。

### <注意事項>

1. 作業に当たっては作業員の防護メガネ、マスク、手袋の装着を厳守する。
2. 施工前に十分洗浄し試験塗布を実施し、問題がないことを確認してから施工する事。
3. 原液を直接排水に流すことは避ける。
4. 「アルファテックLi I」を保管する際は高温（40℃以上）、低温（0℃以下）の環境を避ける。
5. 一度凍結した「アルファテックLi I」は、性能が保証できない為、絶対使用しない事。
6. ゲル状沈殿物が確認されることが有るが、製品性能に影響は無いので、よく攪拌して使用する事。
7. 一度缶から出した製品は缶に戻さない事。

**アルファ工業株式会社**

横浜 本社 〒230-0045 横浜市鶴見区末広町1-1-51 TEL:045-500-0500 FAX:045-500-0550  
URL: <http://www.alpha-kogyo.com> / E-mail: [alpha-kogyo@alpha-kogyo.co.jp](mailto:alpha-kogyo@alpha-kogyo.co.jp)

**ALPHA KOGYO KK**

神戸事業所 〒652-0882 神戸市兵庫区芦原通6-3-3 TEL:078-681-7051 FAX:078-671-2282  
6-3-3 ASHIHARATOURI, HYOGO-KU, KOUBE-SI, 652-0082 JAPAN